

コラム

みやちゃんご一緒に体験記

Vol.12

【危機管理は一人ひとりの力で ~緊急避妊ピルはそのひとつ~】

コロナウイルス世界的感染拡大にある日本で、今夏、東京オリンピックは無事に開催されるのでしょうか？ 聞くところによると、暑さにビクともしないウイルスも存在するとのこと。そうなったらどうでしょう？ 毎年、猛暑化していて熱中症で運ばれる人が増加傾向にあるというのに、ウイルス感染で運ばれる人も多くだと医療崩壊どころではありません。

コロナウイルス騒動が起こる前、東京オリンピックの抱える問題は、猛暑による熱中症対策でしたが、現在はコロナウイルスに変わってしまいました。

オリンピック観戦のために九州からでてくる予定だった私の友人や従姉妹は、チケットをゲットするためにそうとう苦労ただけに、オリンピックを楽しみにしております……。

一人ひとりの力を結集させてこの危機に立ち向かい、東京でオリンピックが開催できるように冷静に行動するしかないですね。

開催時期が延期になっても東京でオリンピックが行われると信じて、オリンピックの話題に触れたいと思います。

熱中症ですが、いつ頃からこれほど深刻な問題になったのでしょうか？ 昭和生まれの私自身の自分史を振り返ると、クーラーを我が家に購入したのは、昭和63年（1988年）頃だったと思います。夏は確かに暑くて苦手でしたが、30度をこえる日はさほどなかったと記憶しております。「ネッチュウショウ」という言葉を意識するようになったのは、平成12年（2000年）を過ぎた頃からだったはずです。昭和59年（1984年）開催のロサンゼルスオリンピック。熱中症になりながらもゴールした女子マラソンのアンデルセン選手（スイス）の姿は、あれから数十年経過した現在も、しっかり目に焼き付いています。なぜ、この選手はこんなに足がもつれよれよれなのか。中継アナウンサーが熱中症だと告げていましたが、熱中症だとこんな症状になるのかと、ただ驚いたものです。

現在、毎年のように猛暑の夏となり、40度をこえる日は珍しくありません。夏がくると、医療・介護の現場に従事する方々（みやちゃんもその一人）は、高齢者が熱中症で倒れ生命を落とすリスクを思いハラハラしています。

どんなオリンピック競技も猛暑の中で行われる以上、体調管理が最大のポイントです。いっそ思い切って、開催時期を夏や冬以外に変更したらいいのに。とりわけ、長時間動き続けるマラソン競技は過酷といえるでしょう。

オリンピックではありませんでしたが、昭和60年（1985年）の東京国際女子マラソンで、旧東ドイツのワインホルト選手が、レース中に突如生理となり、血がしたたり落ちながらゴールし2位になったのは、現在でも語り継がれています。

この姿は感動的というより衝撃的でした。レース中、体調を崩し棄権する選手は多くいますが、生理になるのは女子選手だけです。そう、「女性アスリートと生理」は重要な問題で、「女性アスリート外来」をもうける病院も出ているほどです。

女性に生理はつきものですが、突如、生理になるのは緊急事態ともいえます。特に、勝負をかけている最中は。生理をコントロールする手段として、ピルを使用できますが、使い方は要注意です。

女性の健康相談として、ピルに関する情報提供や相談に応じているみやちゃんは、「緊急避妊ピルを在庫し、服薬指導する薬剤師を増やす」活動をしています。日本国内では緊急避妊薬（ECP）は医療用医薬品で、医師の処方が必要な医薬品です。相思相愛の相手と性行為に及んだものの（もしくは、望まない性行為を強要された場合）、妊娠のリスクがある場合、少しでも早くピルを服用すれば妊娠を回避することが可能です。

ECPを扱う薬局が全国規模で増え、安心して服薬指導できる薬剤師が存在すれば、医師不足の問題も解決されますし、女性が血相を変えて病院に駆けこむ必要はありません。女性にとって、想定外の妊娠はまさに緊急事態です。性の尊厳は守られるべきものです。自身の身体を守るためにウイルス感染どうよう日頃から危機管理が必要ですよ。

余談ですが、4月から民放で女優の石原さとみさん主演のドラマ「アンサング・シンデレラ 病院薬剤師の処方箋」がスタートします。医師や看護師が主役の医療ドラマは数多くありますが、病院薬剤師が主役の連続ドラマは初めてとのこと。医師の陰に隠れがちな縁の下の力もち的存在の薬剤師の奮闘が描かれるヒューマンドラマだそうです。とある病院でロケを行っているようですが、コロナ騒動の渦中ですので、今後の撮影が気になりますよね。

人生には、いくつも緊急事態があります。正しい知識と冷静な判断力で生きる力を養っていききたいですよ。

★「アンサング・シンデレラ 病院薬剤師の処方箋」

<https://www.fujitv.co.jp/unsung/>